



スポーツ吹矢

題字：青柳 清

Contents

- 1面 オンライン大会開催 4面 地域支部新設さらに加速!!
- 2面 全国で競技スタート 5面 指導員試験開催
- 3面 サムライ・なでしこ列伝 6面 「スポーツ吹矢物語」

◎一般社団法人 銀座スポーツ吹矢倶楽部 会報・第5号
 ◎頒価 100円(送料別)
 【本部】〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-5 銀座NFビル6階
 TEL: 03-6260-6292 FAX: 03-6260-6294
 【E-mail】info@sports-fukiya.jp
 【URL】http://www.sports-fukiya.jp
 【発行所】一般社団法人 銀座スポーツ吹矢倶楽部
 【発行人】青柳 芳英

オンライン大会に500人が参戦!!



「吹春」を迎えた4月、コロナ禍のうつぶさを吹き飛ばすように「スポーツ吹矢オンライン大会2021」(一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部山形県総支部)、「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」共催、日刊スポーツ新聞社後援、ビックサクセス協賛)が全国の地域支部で一斉に始まりました。地域のハンデなくコロナ禍でも可能な画期的な大会とあって倶楽部外の団体も含め全国各地地域支部など35団体500人の吹矢アスリートが名乗りを上げ来月3月まで1年間、心技練磨の成果を競い合います。この6月には全国に先駆けて岐阜県の県大会が予定され、さらに7月には東京都内で「スポーツ吹矢オープン大会」(一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部)主催)も開催予定で大会面でも「スポーツ吹矢」の復興がいよいよ本格化します。

全国地域支部などで熱戦始まる

オンライン大会は山形県総支部長の国井師範の提案

オンラインによる大会は山形県総支部長の国井良幾師範から提案いただきました。「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」(以下倶楽部)でも青柳芳英代表理事がオンラインによる競技会や段位級位試験を検討していたことから共催させていただきます。オンラインによる大会なら全国の会員が地域に居ながらにして大会に参加できますし、提案を大切にするとこの倶楽部の方針にも合致するからです。

参加者多数で表彰も検討中

倶楽部では予想を超える多数の参加者があったことと今年4月から来月3月までの大会期間の途中でも参加できるようにするため6か月ごとの成績で合計2回の表彰も検討しています。

内に入った人が対象で1年間の平均点で順位を決めます。支部対抗戦と個人戦の結果は2022年の4月中旬に倶楽部の事務局から参加支部・同好会・愛好会へご報告させていただきます。

地方に居ながら腕試しできる大会

山形県 県総支部長 国井良幾 師範
 やまがた 21 翡翠支部
 五段 上級公認指導員



「コロナ感染が拡大する中、山形県内の仲間にやる気の維持のため例会に弾みをつけようとオンライン大会を呼びかけました。地方に居ながら日頃の『心技練磨』の成果が競える画期的な大会と倶楽部本部が大きな旗を振り、賑やかにスタートを切ることができました。大会の成績がどうなるかよりもコロナの感染対策に万全を期し、無理しないで全員が1年間続けることを目標として頑張りたいです」

代表理事から会員の皆様へ

国民的スポーツの扉開くオンライン大会

「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」の創設にあたって私は全国の会員の皆様に参加できる競技会や段位級位試験をオンラインで出来ないか、と考えていました。それを山形県総支部長の国井良幾師範がこのほどオンライン大会を提案、具体化してくださいました。

オンラインによる大会ならばコロナ禍でも全国の地域支部の皆様、愛好者の皆様が地域に居ながらにして参加できます。そこで倶楽部も共催して事務局を務めさせていただきます運びとなりました。

おかげ様で期待以上の多数のアスリートの皆様が全国各地から参加していただき、国井師範共々手応えを感じています。

全国の会員の皆様、愛好者の皆様が地域のハンデなく一堂に腕を競えるオンライン大会は「スポーツ吹矢」創始者の青柳清の夢であった国民的スポーツに近づく一歩ともなるはずで



一般社団法人 銀座スポーツ吹矢倶楽部 代表理事

青柳 芳英

参加者大募集!!

「第1回スポーツ吹矢オープン大会」開催!! 7月7日の七夕、心技練磨の熱闘再び!!

「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」は7月7日(水)に東京都中央区立総合スポーツセンターで「第1回スポーツ吹矢オープン大会」を開催します。大会では約90人の吹矢アスリートを募集、昨年12月の「日刊スポーツ杯・第1回スポーツ吹矢大会」同様の熱戦を展開していただきます。詳細は順次ホームページで発表いたします。

お問い合わせは「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」事務局まで。
 ☎03(6206)2673(平日9:00~17:00)

やまがた 21 翡翠支部 齋藤貴義副支部長
一吹き・一吹きに一喜一憂
会員同士で切磋琢磨して頑張る

「コロナ禍において、安全対策を万全に行い銀座スポーツ吹矢倶楽部のスローガンである『楽しくなければ吹矢じゃない』の言葉を大切にしています。そのために一吹き・一吹きに一喜一憂して週1回会員一同楽しんで交流しています。オンライン大会には、良い成績が収められる様、会員同士切磋琢磨して頑張る参加していきたいと思ひます」



ひだ高山支部 塩田哲也支部長
オンライン大会で
コロナに負けない生活スタイル築く

「昨年からのコロナ禍、ようやく先が見えてきたと思えてきた矢先にこの地にも第四波の影が見え隠れしています。コロナウイルスには、免疫力を上げることが必要であります。我々はコロナを必要以上に恐れず、また基本的な感染防止対策を愚直に行い、吹矢を通して体の良い遺伝子情報のスイッチをONにして免疫力を上げ、健康的に楽しく、このオンライン大会を通してコロナ禍に負けない生活スタイルの確立を目指していければと思います」



全国一、オンラインで競う!!

「全国制覇(優勝)目指して頑張りたい」(板橋区中央支部)「オンライン大会を通してコロナに負けない生活の確立を目指す」(ひだ高山支部)。オンラインを通して全国の「スポーツ吹矢」仲間たちと心技練磨の成果を競い合える「スポーツ吹矢オンライン大会2021」に、対し全国から期待の声が相次いでいます。そこで画期的な大会に全国の練習場から挑む皆様の張り切りぶりをお伝えさせていただきます。

マスコミも注目!!



『山形新聞』で
『スポーツ吹矢オンライン大会2021』が
取り上げられました!!

「山形新聞」3月21日付の紙面で「スポーツ吹矢オンライン大会2021」開催が取り上げられ、主催する山形県総支部には応援の声が多く寄せられました。

取手かわせみ支部 宮川功一支部長
かわせみ
翡翠のように的を狙い上位入賞!!

「取手かわせみ支部の精神に則り、翡翠のように的を狙い一気に吹いて〈スポーツ吹矢で楽しく健康に〉をこの一年間の大会で実践することを誓います。この結果は、当然上位入賞となる予定ですが…???

支部全員参加で頑張ります。全国の大会参加の皆さん、よろしくお願いいたします」

桜川スマイル支部 櫻井操支部長
全員で参加する、めざせ優勝!

「いつもお世話になります。オンライン大会に参加させていただき、ありがとうございます。公式大会がなく、練習参加人数もいつもの半分程度でさびしく思っていたところでした。全員で参加しようと呼びかけましたら賛同してくれました。今日は大会参加の日ですと宣言して開始するとやはり緊張感もあつたようです。めざせ優勝!」



板橋区中央支部 鈴木義敬支部長
全国制覇(優勝)目指す!

「コロナ禍の中、4月3日(土)より板橋区内3施設の練習場でスポーツ吹矢オンライン大会をスタートさせました。参加支部員は『心技練磨』の精神の基、日頃の練習成果を十二分に発揮して、全国制覇(優勝)を目指して頑張っております。また、当支部に於きましても第1回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会を開催しています」



越谷 Gahya 支部 宮田副支部長
「心技練磨」合言葉にみんなで頑張る

「越谷 Gahya 支部では、毎月の例会では大会形式で採点し、半年間の個人平均点を出し、それによって各自のハンディを決め、毎回 Net, Gross の優勝者を発表しています。したがって月例会は気が抜けません。平均点を1点でも上げるのは大変な努力が必要ですが皆で『心技練磨』を合言葉に頑張っています。これからもオンライン大会と並行して続けていきたいと思ひます」





スポーツ吹矢 サムライ列伝

上達の極意は「練習が一番」
そして「一本一本大切に吹く」

鈴木義敬 准師範 六段位 (東京)

スポーツ吹矢歴は今年で16年目。東京都でただ一人の「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」准師範として指導者の模範となる立場に推された。

それでも「自分を指導していただいた先輩や仲間との出会いに感謝し、その事により学んだことも数多くある」と謙虚である。

生まれも育ちも東京都板橋区赤塚の生粋の江戸っ子だ。中学・高校は剣道、大学時代は空手道を学び、社会に出てから20～30代は二輪と四輪のレースなどモータースポーツも嗜むなどスポーツは文字通り万能だった。

それがスポーツ吹矢をはじめた頃は、なんと運動不足によりメタボリック症候群に悩まされていたという。それが准師範となってスポーツ吹矢の健康効果も自ら立証した。

そんな准師範の上達の極意は「基本動作の呼吸は息を吐き切る」「的を見たら集中する」そして「一本一本大切に吹く」。

そのためには「練習することが一番」と付け加えることも忘れなかった。

スポーツ吹矢 なでしこ列伝

「基本動作は誰にも負けない」
目標をつくり練習を続けていくことが重要

西田京子 五段位 (東京)

「北区中央支部」を率いる都内初の女性支部長はスポーツ吹矢歴14年、この間に磨き上げた基本動作は「誰にも負けない」と自信にあふれている。

東京都新宿の出身でこちらも江戸っ子である。学生時代はバレーボール、社会人になってからは水泳やフラダンス、ソーシャルダンスに熱中した。

スポーツ吹矢との出会いは区役所の広報を見たことがきっかけ。実際に矢を吹いてみると心地よく、呼吸法による健康効果が実感できたうえ精神力や集中力も身についた。

「基本動作は誰にも負けない」という自信は「一つひとつの取り組みや努力のすべてが結果につながる」という考えを実践してきたから。

そんな、なでしこ支部長の目標は「様々な世代との触れ合いと仲間づくり」。

五段位、公認指導員として支部の先頭に立つ今も「目標をつくり練習を続けていくこと」を忘れず、日々「心技練磨」に励んで基本動作を磨いている。



「スポーツ吹矢オンライン大会2021」実施要項

- 主催 (一社) 銀座スポーツ吹矢倶楽部山形県総支部
- 共催 (一社) 銀座スポーツ吹矢倶楽部
- 後援 (株) 日刊スポーツ新聞社
- 協賛 (株) ダイセイコー/ビックサクセス
- 開催期間 2021年4月から2022年3月
- 開催場所 各支部・同好会例会場(練習会場)
- 参加費用 3,000円(1地域支部もしくは1同好会あたりの参加料です) ※支部対抗戦・個人戦を含む、年間の参加費用です。
- 競技種目 《支部対抗戦》 6mの部 8mの部 10mの部
《個人戦》 6mの部 8mの部 10mの部



鹿屋中央支部 上南木勇支部長 コロナ対策を徹底し吹矢を楽しむ

「私たちのコロナ禍での練習は普段の40%減です。定例日以外は密にならないように4箇所に分かれ、会場の窓は開放し、矢を吹く以外はマスク着用を徹底しています。また的の消毒の指導やソーシャルディスタンスを徹底しながらオンライン大会も楽しんでいます」



南大隅根占支部 高崎信正支部長 コロナの中で試合ができる喜び

「銀座スポーツ吹矢倶楽部から良き提案があり、すぐに飛び付きました。地域に居ながらにして全国大会に参加できるなんて素晴らしい。一年間のトータルで試合ができる素晴らしい発想です。南大隅支部は小さな支部ですが日本列島の最南端から『楽しくなければ吹矢じゃない』をモットーに頑張ります。そして一人でも良い成績を上げられれば、一層楽しい支部になると確信しています。オンライン大会を起ち上げていただいた方々に心からお礼申し上げます。コロナの中で試合ができることをうれしく思います。重ねて頑張ります!!」



(((「スポーツ吹矢」発進! 発信!!)))

「山形県総支部総会」開催

～支部長・公認指導員ら14人が飛躍を誓う!!～

山形県総支部(総支部長・國井良幾師範)は5月12日13:30～から天童市高橋公民館集会所で、総支部発足後初めての令和3年度総支部総会=写真=を開催しました。

当日の総会には代議員10人(支部長、公認指導員)とオブザーバー4人の14人が出席、必要な議事を可決し、総会終了後、基本動作の研修を行いました。



コロナ禍のオンライン活用などを協議、基本動作の研修も

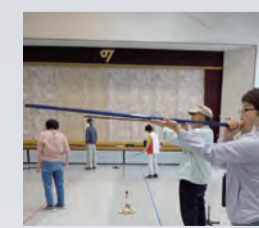
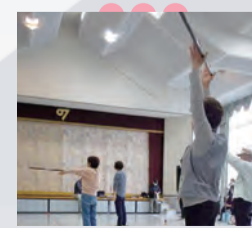
議題としては、主に、将来の飛躍を期待して3部体制(管理、普及・競技、教育)の確立、コロナ禍におけるオンラインの活用、普及拡大の強化等について協議を行いました。

特に、危惧される山形県大会の開催に向けて、各支部の会場と大会本部をリアルタイムで結ぶ必要な情報・通信機器の準備について、倶楽部本部と連携して検討していくこととしました。



可児御嵩支部 浦田則臣支部長 オンライン大会目標に メリハリのある活動が実現

「当地のコロナウイルスは、いくつかのクラスターに留まり、会員はじめ近辺に感染者はおりませんが油断しないよう活動しています。オンライン大会という目標ができたことでメリハリのある活動になっています。私の指導の成果で皆さん楽しみ方は十分習得されています。オンライン大会も皆で楽しむことをモットーに頑張ります」



一般社団法人
銀座スポーツ吹矢倶楽部

地域支部紹介

「スポーツ吹矢」の復活を喜ぶ声は倶楽部の2年目でさらに強まり、全国で地域支部の設立が続いています。長野、山形両県ではそれぞれ4つ目の支部が誕生、首都圏でも神奈川県に有力な支部が立ち上がりました。(新規支部は会報で順次、ご紹介させていただきます)

福島 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
なこそ吹風支部
藤井宏英支部長 (五段位・上級公認指導員)

総勢100人の大型支部
加入頻度の高い伝統の支部!!

『なこそ吹風支部』の由来は、平安時代の源氏一族の英雄、八幡太郎・源義家の和歌「吹く風を勿来の関と思えども…」から命名。6サークル、会員98名、銀座スポーツ吹矢倶楽部会員41名で構成しています。サークルは結成以来約12年になります。活動は月2～3回の例会や全サークルの交流会等8つの行事があります。その他、支部内サークルの定期交流会等も楽しんでいます。新人の加入頻度の多い支部でありたい、それが支部の活力の原動力になる!そんな支部を目指しています。



奈良 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
奈良せいわ王寺支部
若林平三郎支部長 (初段位)

吹矢でつなぐ仲間の輪! 地域の輪!
吹矢で人生楽しく、健康増進!!

大和国の『奈良せいわ王寺支部』は、現在入会者25名で王寺町教育委員会主催のスポーツ教室の参加者を加え約35名で活動中。月4回、毎週火曜日に練習会等を行なっています。王寺町体育協会に所属し「★吹矢でつなぐ仲間の輪! 地域の輪! ★吹矢で人生楽しく、健康増進!!」を支部のモットーにスポーツ吹矢の普及活動を続けています。銀座スポーツ吹矢倶楽部の皆さまには独自路線で「スポーツ吹矢」を先導していただきたい!!



長野 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
塩田フレンズ支部
北村武男支部長 (四段位)

仲間・生きがい作りで
生き生きと楽しくスポーツ吹矢

5年ほど前に同好会のような形で空き工場を利用して練習に励んできました。今年に入り当地区の指導者に助言を頂き「塩田フレンズ支部」を設立しました。現在、利用している上田市の公民館はコロナワクチンの接種場所に指定され4～6月は使用できず止むを得ず活動停止中です。今後は支部に入っていない仲間にも段位級位に挑戦いただけるような雰囲気を作って生き生きと楽しくスポーツ吹矢を実践できる元気で明るい支部を作りたいです。

山形 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
寒河江支部
光位和夫支部長 (四段位・公認指導員)

3教室運営で
支部会員50名体制を目指す!!

「その止まり木(気軽に立ち寄ることができる場所、居場所、空間)たらん」と、リタイヤ後の地域コミュニケーションの場と健康づくりを目的に『寒河江支部』を設立。現在3教室を運営、公認指導員を責任者として1教室月2回開催しています。寒河江市教育委員会とのタイアップで年2回の健康吹矢教室で普及活動も。今後は3教室運営の利点を生かし、支部会員50名体制を目指します!!



神奈川 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
イーグル会海老名支部
大塚正治郎支部長 (三段位・公認指導員)

「コロナに負けるな!」
子供から大人まで吹矢をエンジョイ!!

『イーグル会海老名支部』は子供から大人まで和気あいあいと交流し吹矢を楽しんでいます。通常は週一で定期練習や年末の納め大会、年始の初吹大会そして夏休みにはジュニアの交流大会なども開催しています。まだ経験の浅い会員ばかりですが、個人の上達はもちろん、支部としての力を底上げして倶楽部主催の大会に参加できるように練習していきます。全国の支部の皆さんとともに「コロナに負けるな!」で頑張りましょう!!



福島 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
みちのく白河支部
国分清治支部長 (三段位・公認指導員)

多芸多才な面々が
健康吹矢の輪を拡大中

『みちのく白河支部』は、東北の玄関口、白河を起点に四季折々、森、山河、里に潮風を受け文化を感じながら生活できる良い事ずくめの健康吹矢集団です。多芸多才な10名が、月2回1日2時間の例会を開催。続ける度に腹式呼吸についての知識を再認識。スポーツ吹矢創始者で先代青柳清会長から世代を繋ぎ、青柳芳英代表理事の掲げる国民的スポーツ吹矢五つの約束に従い、健康吹矢の輪を広げ多くの仲間と交流を深めて参ります。



東京 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
HAPPY 堀船支部
長谷野勇支部長 (六段位・公認指導員)

いつも明るく仲良く
「HAPPY 堀船」ここにあり!

「スポーツ吹矢免許皆伝」の下野准師範の紹介で銀座スポーツ吹矢倶楽部に入会。常に明るく仲良く個々の個性を生かしながら、決して人の陰口、噂話は一切しないで仲良く練習に励む。それが『HAPPY 堀船支部』です。毎週月・土曜の朝9時から12時までの3時間、お互いに切磋琢磨しながら練習に励んでいます。今後はコロナ対策を万全に、月に一度、支部内において練習の成果を発揮し支部大会を開催していきます。そして「HAPPY 堀船ここにあり!」を実証して参ります。

茨城 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
霞ヶ浦山百合支部
片山勇支部長 (五段位・公認指導員)

かすみがうら市と一致協力して
茨城地区の会員を拡大する!!

かすみがうら市教育委員会、生涯学習課から「スポーツ吹矢を導入したい」とお声掛けがあり『霞ヶ浦山百合支部』を設立しました。これからも、かすみがうら市と協力しあいながら体験教室や大会の運営なども手掛けて行きます。支部会員の皆様には基本動作を守ってもらい、皆さんの見本となるよう楽しく自由に笑いのある雰囲気作りを心がけています。地域内の一人でも多くの人に楽しんでもらえるよう普及活動を続けていきます。



東京 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
北区中央クラブ支部
西田京子支部長 (五段位・公認指導員)

生き生きと健康の秘訣
「スポーツ吹矢」を末永く楽しむ

12年前、スポーツ吹矢講習会に参加し、とても健康に良いスポーツだと知り『北区中央クラブ支部』を立ち上げました。普段は月4回、北区中央公園文化センターで和気あいあいと楽しみながら各自が向上心を持って練習を行なっています。現在はコロナのために練習をすることができませんが、健康で楽しみながら皆と末長く「スポーツ吹矢」を続けながら、大会などにもぜひ参加したいです。



岐阜 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
ひだ高山支部
塩田哲也支部長 (三段位・公認指導員)

累計10000点が励み
自由闊達に吹矢に取り組む

『ひだ高山支部』は現在会員数26名。健康重視、技能向上、会員との交流等々様々な視点から積極的な活動を続けています。会員の皆さんは「一人ひとりが主役」という認識で自由闊達な思いで参加されています。まずは続けていただくことを念頭に「目指せ10,000点キャンペーン」を実施。吹矢を初めてからの累計点数で記念品を渡すなど目標を設定して励みにしていただいております。無理なく、自然体で気軽に参加できる雰囲気を大切に、多くの仲間が集っていただける会にしたいと考えています。



東京 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部
初台アイアイ支部
岡田洋一支部長 (三段位・公認指導員)

地域の人々の健康づくりと交流の場
いつも和気あいあい

楽しく・健康を維持することを目的に『初台アイアイ支部』は、スポーツ吹矢を続けています。地域の人々の健康づくりと交流の場として、いつも和気あいあいと、一人ひとりのペースを大切に無理せず練習するよう心掛けています。コロナを早く収束させ皆と元気に練習ができることを願っております。



山形、鳥根両県などで 「上級公認指導員試験」 10人が合格

「公認指導員試験」

山形県総支部主催による「2021年度上級公認指導員・公認指導員資格認定試験」が2月16日、「山形市江南公民館（軽運動室）」で開催されました。実技試験と学科試験が行われ、新たに3人の公認指導員が誕生しました。

また2月21日には、鳥根県総支部主催による認定試験が鳥根県出雲市の出東コミュニティセンターで開催され、上級公認指導員2人、公認指導員に5人が誕生しました。



高根 俊夫 五段 (鳥根県)



奥山 誠 五段 (三重県)



光位 和夫 四段 (山形県)



伊藤 恒友 四段 (山形県)



齊藤 貴義 四段 (山形県)



妹尾 幸二 二段 (鳥根県)



石川 薫 三段 (鳥根県)



片山 勇 五段 (茨城県)



土江 清夫 三段 (鳥根県)



富田 真澄 二段 (鳥根県)



福島 勲 四段 (鳥根県)

「上級公認指導員・公認指導員資格認定試験」のためのDVD・試験用資料を全国へ郵送

全国各地域での指導員認定試験実施を期待!!

「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」では上級公認指導員・公認指導員資格認定試験のための講義用DVDや試験用資料を事務局から郵送する試みをスタートさせました。これは倶楽部主催だけでなく全国各地域でも積極的に両試験に取り組んでいただくためです。これによって昨年12月には、三重県のFC松阪支部の奥山誠支部長が上級公認指導員に合格されました。また今年の1月には茨城県の霞ヶ浦山百合支部の片山勇支部長が公認指導員に合格されました。

コロナウイルスの予防にもつながりますのでご希望の方は事務局までご連絡ください。オンラインによる段位級位試験も実現する方向で検討中です。倶楽部では、これからもスポーツ吹矢を安心・安全に楽しめる仕組みをご提案させていただきます。

認定された皆様! おめでとうございます!!

段位・級位認定者

2021年4月30日現在

コロナ禍の中、段位・級位認定者が続々誕生しています。「心技練磨」の成果を更に活発化させていきましょう。新たに以下の方々合格されました。(五十音順/敬称略)

段位認定者	
【六段位】	鈴木義敬/勢頭詩子/松園睦廣
【五段位】	小田栄一/鈴木康文/高根俊夫/藤井禧和
【四段位】	小家妙子/中宮憲幸/福島勲/古川順一/山口恵子
【三段位】	青木正和/石川薫/大岡文裕/小林照子/土江清夫/角谷篤/浪瀬ユウ子
【二段位】	加藤和子/川井正人/川野正利/北原陽一/妹尾幸二/棚田千鶴/徳武悦二/飛田信義/富田真澄/山崎敬子/好井國治
【初段位】	青木博夫/泉アサ子/市川稔/井上良子/大熊裕彰/小野均/柏智江/北島信子/倉石隆治/高坂義信/佐々木好美/鈴木喜世美/鈴木敬子/鈴木富雄/鈴木由美子/高野順子/中島薫/畑山恵子/塙富治/森徳子/水澤隆治
級位認定者	
【1級位】	池淵律子/石塚仁子/岩田清志/川上伊佐雄/木内眞弓/酒井一博/島宏行/関谷俊吉/錦織馨/西澤洋一/山本説/山崎明子
【2級位】	今岡綾子/神谷一雄/小松原千恵子/下田恵子/鈴木スイ子/田口民子/中丸ふじ子/中丸義和/中山暢子/福島初枝/藤澤志光/森脇美智子/山崎順子/福島好江

六段位認定
鹿屋中央支部 松園睦廣さん

「この6月でスポーツ吹矢歴14年となりますが、遂に六段位に昇段しました。上浦木支部長や支部の仲間とともに切磋琢磨して練習してきたことが合格につながりました。今年で81歳となりましたが、身体が動けるうちはスポーツ吹矢一筋、健康第一で頑張ります!!」

お知らせ

今年の指導員資格更新料は いただきません!!

「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」は今年の上級公認指導員、公認指導員の皆様の資格維持費(指導員資格更新料)の納入を見合わせることにしました。

コロナウイルスによる活動への影響は大きく、大会や段位級位試験、体験会の中止や自粛など、皆様のご苦勞は大変なものかと推察されるからです。

今年に限っての措置ですが、倶楽部では、この一年でコロナウイルスの状況が良くなり、指導員の皆様が存分にご活躍されることを願ってやみません。

倶楽部では引き続き皆様のご意見に耳を傾け、出来る限りのことを行ってまいります。

一般社団法人 銀座スポーツ吹矢倶楽部

抗菌ニス加工(SIAA 抗菌加工適合)を表面に施した上質紙を使用した紙です。

【抗菌】練習用的紙 (100枚入り)

縦:約25cm 横:約25cm 取扱説明書付

新開発 新登場

1,650円(税込)

抗菌素材使用 安心・安全に!!

抗菌 SIAA マークについて

SIAA for KOHKIN

抗菌製品技術協議会(以下、SIAA)が制定した抗菌のシンボルマークです。下記の3つの基準を満たした製品にSIAAマークが表示されます。

- 抗菌性: 抗菌加工されていない製品の表面と比較し、細菌の増殖割合が百分の一以下であり、耐久性試験後も抗菌効果が確認されること。抗菌性は国際標準ISO22196に準じて行われた試験の結果にもとづいて判定されます。
- 安全性: SIAAが独自に決めた安全性基準を満たしていること。
- 適切な表示: 抗菌剤の種類、加工部位を明示していること。

商品のお申込み・お問い合わせは

株式会社ダイセイコー

Big Success

URL: <http://www.big-success.jp/>
E-mail: info@big-success.jp

03-3527-2104 (お問い合わせ) 平日9:00~17:30
03-3527-2105 (24時間受付)

青柳清



『スポーツ吹矢』物語

文中敬称略

第4回 「矢ガモ事件、ピンチをチャンスに換える」

それは青柳清が「スポーツ吹矢」の団体を立ち上げて8年目、会員が7,000人まで伸びた2006年3月21日のことでした。

東京・上野の不忍池で金属製針状の矢が頭や首に刺さったカモが3羽発見されました。マスコミは「矢ガモ事件」としてTV・新聞などで大々的に報道しました。

青柳清は「これは「スポーツ吹矢」の矢と誤解されると大変なことになる」と瞬時に判断しました。そして決して逃げず、すべての取材に応じる方針を決めました。

凶器は「吹き矢」という報道もあったからです。

また経営者でもある青柳清は一度悪いイメージを与えるとそれが間違っていたとしてもなかなか払拭できないことを知っていました。

一方で青柳清は、この「スポーツ吹矢」発足以来の重大な危機を、むしろ「スポーツ吹矢」の安全性を証明する好機とも捉えていました。

「報道ステーション」に出演 安全性訴える!!

ただちに青柳清は団体の幹部とマスコミのすべての取材に対して事件で使用された矢と「スポーツ吹矢」の矢とは全く違うこと、とくに「スポーツ吹矢」の矢については矢の先端を丸め、フィルムを使って約1gという軽量で制作しており、危険性や殺傷力のない安全性を最優先にした製品であることを強調しました。そして何よりも「スポーツ吹矢」ではこれまで一度も事故がなかったことを訴え、「一刻も早く事件を解決させて、危険性のある用具の販売は中止すべきである」と提言しました。今でも人気のあるテレビ朝日のニュース番組「報道ステーション」には青柳清自ら矢を持って出演、安全性を紹介しました。

やがてこの残酷な事件に使われた矢は「ブローガン」という米国製の用具の矢であると断定され「スポーツ吹矢」の矢とはまったく別のものだと判明しました。

このような事態が起こることも想定してダイセイコーの「ビックスクセス」は当初から用具の安全性を追求、使用に当たっての無事故に最も力を入れ、入会者や用具の購入者には住所、連絡先を明記してもらった最大限の努力を払ってきたことも、マスコミを通して伝わりました。



特許発明のピンとそれを装着したビックスクセスの「NEW 矢Lタイプ」。「スポーツ吹矢」の安全性と的中率向上の象徴となっている。

青柳清の目論見通り、「矢ガモ事件」というピンチをチャンスに転換して「スポーツ吹矢」の安全性が証明されたのです。安全性ばかりではありません。

「スポーツ吹矢」の呼吸法が健康にもつながり、多くの人に喜ばれていることが報道を通して全国に伝わったのです。

こうして「スポーツ吹矢」最大の危機をそれこそ体を張って守った青柳清に今度は朗報が届きます。(以下次号)

「これまでのあらすじ」

40歳で脱サラ、会社の繁栄と社員の幸福の一致する会社をめざして書店チェーンの株式会社ダイセイコーを立ち上げた青柳清は中国で学んだ「気功」をヒントに1998年「スポーツ吹矢」を創始します。マスコミも老若男女が楽しんで健康にも良い「スポーツ吹矢」に注目、その記者会見の様子はNHKをはじめ多数のマスコミが国内外の報道しました。愛好者の皆様にダイセイコーの物心両面の支えで順調に成長する「スポーツ吹矢」ですが、その前途を危うくするような事件が起きます。

「一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部」の准師範・下野和朗六段(上級公認指導員)が「スポーツ吹矢」上達のためのポイントをアドバイスする「免許皆伝」の4回目は《7点に向けて矢を吹く極意》です。YouTubeの免許皆伝と併せて実践すると、さらにわかりやすく効果的です!!

吹矢ドクター 下野六段のスポーツ吹矢

免許皆伝 その④



下野六段のスポーツ吹矢「免許皆伝」と運動してご覧ください!!「7点に向けて矢を吹く極意」は6月中旬に公開予定!!



■7点に向けて矢を吹く極意

今回は、「7点に向けて矢を吹く極意」について述べていきます。

極意その1 基本動作を確実に会得すること

基本動作においては、「筒を降ろす」「息を吸う」「矢を一気に吹く」までの一連の動作こそが基本動作の心臓部ともいえます。

筒を降ろしながら、口から息を細く長く吐く動作では、如何に精神を集中させるかが大切です。次に、鼻から息をゆっくりと吸いながら、筒を水平に上げていく動作では、全身に「気」というエネルギーを充填していくイメージが大切です。

そして、矢を一気に吹く動作では、腹式呼吸を重視し、矢を吹いた直後の筒を動かさず、的を正視する「残心」を心掛けることが大切です。

極意その2 7点に矢が入るゾーンを自分なりに見つけること

7点に矢を入れるためには、自分なりの7点に矢が入るゾーンを如何に見つけるかです。「7点に入ったらいいな」「7点を何とか狙おう」ではなく、「こうすれば、7点に入る」というゾーンを見つけ、そこに自信をもって矢を吹いてください。

7点に入るゾーンを見つめるためには、筒が的の中心に向いているか、筒の高さはどのくらいが良いのかを自分なりに見つけることが大切であり、そこに向かって自然体で矢を「軽く短く」一気に吹くことが、7点に向けて矢を吹く極意の重要な1つとなります。

極意その3 矢のメンテナンスを習慣化すること

同じように息を吐いても、吹く矢の太さが異なっている、矢は安定しません。吹く矢はすべて同じ太さにしておくことが重要です。5本の矢のうち、1本だけが的の下の部分に刺さった場合は、原因が3つあります。第1は吹く瞬間に筒がお辞儀した場合、第2は息が長い(矢が出るまでに息の力の一部しか伝わっていない)場合、第3は他の矢と比較して細い矢の場合です。

吹く矢はすべて一定にしておく必要があります。そのためにも、定期的に矢を吹く前に1本1本筒に通して、太さのバラツキを無くすことを習慣化してください。

■次回のテーマ

今回は、「吹矢道具のメンテナンス」について述べていきたいと思ひます。

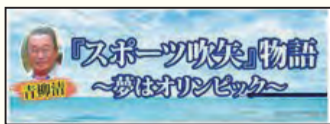
「スポーツ吹矢」編集後記

- 全国各地、コロナのために活動自粛や予定の変更など、すべての皆さんがご苦労なさっていることと思ひます。
- 一日でも早く元の生活に戻ることを願うばかりですが、休止中の方は良い充電期間として、再開の暁には、またおもしろい皆さんでスポーツ吹矢を楽しみましょう。
- さて今回も楽しい会報ができました。一体、これほど多くの方が登場する会報が、世の中、他にあるのでしょうか? オンライン大会、支部紹介、列伝、指導員試験...。コロナの中でもこれほど多くの方が活動していられる。写真1枚1枚を見るにつけ、嬉しさで涙が出るほどの思ひです。
- 皆さん、くれぐれも体調には気をつけ活動してまいりましょう。
- ここで一つお知らせがあります。私の日々の活動や出来事を紹介する『事務局長田口の今日も吹矢日和』というブログをスタートさせました。
- 一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部のホームページに

のバナー画像(右)の部分をクリックすると見ることが出来ます。



■すでにお気づきの方もいらっしゃると思いますが、私の悲喜こもごものスポーツ吹矢ライフをご紹介しますので、ぜひ、より多くの方にご覧になっていただきたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。



▲青柳清『スポーツ吹矢物語』も一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部ホームページでご覧になれるようになりました。

新規会員募集中!

もっと楽しく、もっと自由に! 私たちと一緒に「スポーツ吹矢」を楽しみませんか! まだまだ大きな団体ではありませんが、皆様とともに大きな団体へと飛躍したい、と願っています。他団体での段位・級位・資格・役職は同等の待遇で認定します。どんな些細なことでも結構です、お問い合わせお待ちしております。

事務局 TEL: 03-6206-2673



一般社団法人 銀座スポーツ吹矢倶楽部 事務局長 田口 貴

お詫びと訂正 会報誌・第4号の記事において間違いがありました。●P1「東京の山崎さんが「3冠王」の記事【誤】東京の山崎さんが190点〜【正】東京の山崎さんが192点〜●P2 級位認定者 [1級位]【誤】鈴木喜代美→【正】鈴木喜世美●P2 大会成績者とコメント [8mの部男女]【誤】加藤和子一級→【正】加藤和子初段 お詫びして、訂正させていただきます。